

京都市の学校教育の目指す姿
「次世代の子どもを育て、
文化の継承と創造を
目指す子ども」

令和6年度 山ノ内小学校 学校教育グランドデザイン

学 校 教 育 目 標

すすんで、ともに学ぶ子どもの育成
～自ら学ぶ力と自ら律する力を高める教育の創造～

め ざ す 子 ど も 像 (く す の き)

○くじけず ○すすんで ○のびのびと ○きまりを大切に

目指す資質・能力

①すすんで考えを表現すること ②互いに認め合うこと ③正解のない問いに向き合うこと

め ざ す 教 職 員 像

すべての児童が学びやすい学校を作り、すべての教職員で働きやすい学校を作る

○多様な児童を認める教職員 ○教育を創造する教職員
○児童の確かな学びに寄り添う教職員 ○児童の手本となる教職員

本年度の山ノ内小学校の目指す学校像

○子どもが行きたくなる学校 ○保護者が通わせたい学校
○地域から応援される学校 ○教職員が働きたくなる学校

多様性を認める ICT機器の活用 授業のユニバーサルデザイン化

- ・多様な児童の違いを認める学校体制
- ・多様な児童の学びを保障する授業のUD化
- ・支援が必要な児童に対する確かな手立て
- ・持続可能な学校教育の創造
- ・UD化の視点でGIGA端末を活用した授業
- ・カリキュラムマネジメントの視点での授業改善
- ・ICTを活用した校務の効率化

生徒指導の実践上の4つの視点を意識した取組

- ・自己存在感、自己肯定感、有用感を育む配慮
- ・多様性を認め合う共感的な人間関係の育成
- ・自分の意見や考えを自由に発表できる機会、自己決定の場の提供
- ・安全、安心して学校生活を送れる風土の醸成

主体的な学び、体力向上の取組

- ・主体的、対話的で深い学びにつなげる少人数でのグループ学習
- ・体力向上の取組の工夫
- ・読書の習慣化